

国際物流拠点 利用再開。

復旧へ、急げ。

東北地方の産業と経済を支える仙台塩釜港(仙台港区)の「国際海上コンテナターミナル」が10ヶ月で利用再開。

平成24年1月22日、大きな被害を受けた仙台塩釜港仙台港区の国際海上コンテナターミナルが利用を再開しました。

仙台塩釜港を利用していた企業の方々は、仙台塩釜港が利用できない間、長距離輸送を余儀なくされ「陸上輸送コストの増加」が課題でしたが、利用再開によって、より一層東北の復興が進むことが期待されます。

なお、平成24年度末には、仙台塩釜港仙台港区の主要施設の復旧が完了する予定です。

